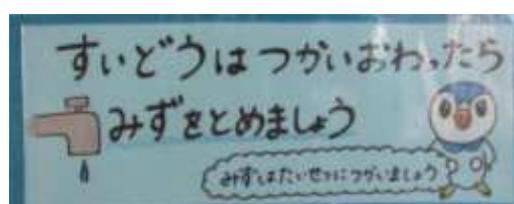
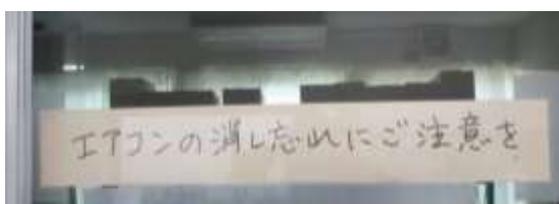


「学校版もったいない運動」活動報告

本校では、「学校版もったいない運動」として、次のような取り組みを実施しています。

- ①使用していない教室やトイレなど、人が常時いない場所ではこまめに消灯する。
- ・児童にこまめな消灯を指導する。
 - ・教室を空けるときは、照明や機器の電源を切って退室する。
 - ・放課後はできる限り職員室で業務を行う。

★消灯だけでなく、エアコンや水道の使い方にも気を付けています。



→令和5年度に比べ電気、水道については前年度比で削減できました。一方、ガスの使用量は猛暑のため、ガスエアコンの使用が増え、前年度比で増加となりました。

②裏面利用を徹底する。

- ・必要な枚数を確認し、利用する紙の枚数自体を減らす。
- ・使わなかったワークシートなどは印刷室内に回収場所を設ける。

★使わなかったワークシート、残ったお便りなどの裏面利用を徹底しています。



→裏面を使わずに廃棄される紙が減少しました。

また、保護者通知などの電子化により配布文書に使用する紙は大幅に削減されています。

③給食の食べ残しを減らす。

- ・児童に苦手な食材や料理も一口は食べるように声をかける。
- ・給食のおいしさを見童に伝え、意欲的に食べられるようにする。

★給食掲示板で児童が給食に関心を持てるようにしたり、残債の量が分かるようにしたりして、食べ物を大切にするよう指導しています。1月には給食委員会の呼びかけで残菜ゼロを目指して全校で取り組みました。また、低学年では、食への関心を高めるため、グリーンピースのさや向きやトウモロコシの皮むきなど、体験的な活動を実施しました。



→児童への食への関心が高まり、「一口でも食べてみよう」という児童が増えました。また、食べ残しは前年度比で23%削減できました。